

今後のスケジュール案

令和 4 年11月28日

今後のスケジュール（予定）

	懇談会	かわまちを進める会 (テーマごと)	協議会
目的・役割等	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民や活動団体の意見聴取 基本方針案の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 各分野の活動等、より深い議論 各分野の実行部隊 市民参加など活動を更に大きく展開 	<ul style="list-style-type: none"> 各分野の調整 各分野の活動や計画の承認
構成員	<ul style="list-style-type: none"> 学識者 関係団体（各1名） 自治会（境川沿川） 河川管理者（県） 市 	<ul style="list-style-type: none"> 関係団体 （1団体から複数人の参加も可） 新たな人材 市 <p style="text-align: right;">等</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学識者 関係団体（進める会の各テーマの代表者） 自治会代表（自治会連合会） 市 <p style="text-align: right;">等</p> <p>※内容により河川管理者（県）への出席を要請</p>

今後のスケジュール（予定）

第6回懇談会（11月28日）

参加者：学識者、沿川自治会、関係団体（利活用、商工観光関係）、千葉県葛南土木事務所、市

①前回の振り返り

②今後のスケジュール

③事例紹介

④全体討議

⑤かわまちづくり計画書の構成

- ・懇談会は地域住民や活動団体の意見聴取の場としてスタートした。
- ・懇談会を進める中、懇談会自ら計画を策定していく機運が醸成されつつある。
- ・このため、懇談会は、協議会の前身的な位置づけとして、これまでの意見を踏まえ、かわまちづくり計画の基本方針の案を示し、次のステップの「協議会」に引き継いでいくことをゴールとして設定する。
- ・これまでの意見を踏まえ事務局で基本方針案を作成し、次回提示する。

- ・議論の材料として協議会等の推進体制、主な活動の写真（店舗の出店、アクティビティ、舟運など）を提示する。
- ・境川での活動のヒントになる事例を説明し、質問を投げかけ意見を求めながら進行する。

事例を境川に当てはめることで、協議会の体制や活動に関わる意見を引き出し、「協議会」や「境川かわまちを進める会」の議論材料とする。

計画書の記載項目（基本方針、ソフト事業・ハード事業、推進体制）、項目別記載事例提示

「境川かわまちを進める会」各テーマ（12月～1月） ※参加者に制限はないが、最終的には実行部隊となる

参加者：関係団体（利活用、商工観光関係）、沿川自治会有志、市

- ・第6回の事例から考えた活動提案
- ・活動箇所の現地視察会（課題の共有、整備への提案）
- ・活動の広げ方 など

水・自然環境
・川の学習ガイドツアー
・水循環などによる水質改善
・クリーンアップ運動

歴史・文化
・境川花いっぱいプロジェクト
・キッチンカーによるオープンカフェ
・歴史ガイドツアー

水辺・水面の利用
・下流部親水テラス開放
・Eボート体験、カヌー練習
・SUP、カヌーのレンタルと講習会

第7回懇談会（2月後半）最終回

参加者：学識者、沿川自治会、関係団体（利活用、商工観光関係）、千葉県葛南土木事務所、市

①基本方針案の提示

今までの意見を踏まえ境川かわまちづくり計画の目標、基本方針の案を事務局で作成し事前配布する

②全体討議

案をもとに、内容の追加・削除・修正について討議する
討議の内容を踏まえ、事務局で基本方針案を修正し、協議会へと引き継ぐ